

令和 8 年度



稲沢市立平和中学校

学校要覧



〒490-1315 愛知県稲沢市平和町平池七反田 53 番地
TEL 0567-46-0524 FAX 0567-46-0523
URL <http://www.inazawa-aic.ed.jp/jheis/>
E-mail js-heiwa@inazawa-aic.ed.jp



校訓

誠実

努力

感謝

《 本校の教育目標 》

すぐれた個性を伸ばし、知・徳・体の調和のとれた人間形成を図るとともに、持続可能な社会の創り手として、たくましく生きる資質や能力を身に付けた生徒を育成する。

＜ 目指す生徒像 ＞ 夢や希望を語り合う生徒 自ら考え、主体的に行動する生徒

R8 スローガン

3C

笑顔が一番！「3C」で
つくる夢と希望
あふれる学校

よきよき生き方を
探究する力を育てます

挑戦 (Challenge)

応援 (Cheer)

伝える
(Communicate)

R6 スローガン

楽校協育

楽しい学校
協力する中で
育つ学校

キャリア教育の充実

- ・ガイダンス・カンセリング機能の充実
- ・職場体験学習・ボランティア活動を核とした統計的なカリキュラム

心身ともに健康な生徒の育成

- ・道徳教育の充実
- ・家庭・地域と連携した健康教育
- ・栄養摂取を意識した給食指導
- ・自分の身を守るための避難訓練

地域とともにある学校

- ・充実した情報交換による信頼される学校づくり

R7 スローガン

あい!

生徒が主役!
「あい」で成長する
幸せな学校

学びに向かう力を育てます

主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業づくり

- ・互いの考えを尊重した言語活動・対話活動の充実
- ・問題解決的や体験的な学習の計画的な単元構成

分かる喜び・できる楽しさの感じられる授業

- ・基礎基本の定着
- ・ICTの積極的な活用
- ・学びの見通しをもたせる導入の工夫
- ・まとめや振り返りの充実

学習に打ち込める環境整備

- ・時間を意識した生活リズム
- ・目的意識をもった清掃活動

集団の力、個の力を育てます

絆を育み、絆を強める

- ・生徒主体でつくりあげる学校祭
- ・主体的に地域とかかわる活動

安心した生活の基盤づくり

- ・学級活動の充実
- ・学年リーダー会による企画・運営
- ・学校行事、生徒会活動の充実

心の居場所づくり

- ・人のために活躍できる場と絆づくりの支援
- ・自己有用感を育てるためのピースタイムの充実

五つの実行

あいさつ…心の豊かさや思いやりの現れ(人間関係を円滑にする、明るくする)

返事…元気や意欲、素直さの現れ(安心感、存在を認める)

時間…学校の落ち着き具合の現れ(時間を守る・信頼を得る)

清掃…誠実さや心の美しさの現れ(心を清める、心を磨く、心を鍛える)

心得…よい集団であることの現れ(善悪の判断、協力や絆を深める)

令和8年度の活動予定

4月	入学式 若狭宿泊学習(1年) PTA総会 授業参観		
5月			
6月	修学旅行(3年) 遠足(2年) 学校公開日Ⅰ 教育相談		
7月	学期末懇談会 夏季大会(運動部) グリーンコンサート		
8月	資源回収(PTA)		
9月			
10月	学校祭(体育祭・文化祭) 職場体験学習(2年)		
11月	学校公開日Ⅱ 進路説明会(3年) 教育相談 入学説明会(新入生)		
12月	学期末懇談会		
1月	三者懇談会(3年) 平和町のこれからの語る会		
2月			
3月	3年生を送る会 卒業式 立志の集い(2年) 修了式		

地域とともに子どもを育てる教育を推進します

地元企業と連携したキャリア教育

中学校教員による小学校出前授業

地域や小学校に貢献するボランティア活動

生徒の活動につながるPTA資源回収



職場体験学習



小学校出前授業

平和町のこれからの語る会

地域の方と生徒との考えを共有する目的として、まちづくり推進協議会の方と「平和町のこれからの語る会」を行っています。「よりよい平和町にするためにできること」を議題として、3つのテーマについて活発な意見交換が行われました。今後できそうな具体的な活動内容やアイデアを得ることができました。

【生徒会が考えたR8の具体的な活動案】

① みんなが快適に生活できるようにしよう

- ・ 交通ルールが変わることへの意識調査を行う。
- ・ あいさつ運動を行う時に、交通マナーを呼びかける。
- ・ 体を動かさず地域のイベントに参加する。

② 地域との交流を深めよう

- ・ 地域の人へ自分たちから積極的にあいさつする企画をする。
- ・ 地域のボランティア活動に参加する。(ゴミ拾い、イベント運営、小学校の農園の手伝いなど)

③ 資源を大切にしよう

- ・ エコキャップ活動について調べ、学校新聞などを通して広める。
- ・ リサイクルボックスの有用性を放送などで伝える。
- ・ 資源回収や地域のゴミ拾いを行う。